

# 令和元年度 農林水産省における地球温暖化対策関係予算概算決定の概要

## 対策のポイント

地球温暖化対策の推進のため、農林水産業・食品産業における温室効果ガス排出削減対策や森林等吸収源対策、気候変動の影響への適応策の着実な推進に加え、農山漁村における再生可能エネルギーの導入等を促進します。

## <背景／課題>

温室効果ガスの大気中濃度を自然の生態系や人類に悪影響を及ぼさない水準で安定化させるという気候変動枠組条約の目標を踏まえ、農林水産分野においても地球温暖化対策を推進する必要がある。

## 政策目標

農林水産業・食品産業における地球温暖化対策のさらなる推進

## <主な内容>

### I. 地球温暖化防止策

#### 1. 農林業・食品産業における排出削減対策

##### (1) 農業分野における温室効果ガス排出削減対策

農業者の組織する団体等が実施する化学肥料・化学合成農薬を原則5割以上低減する取組と合わせて行う地球温暖化防止等に効果の高い営農活動を支援します。

【環境保全型農業直接支払交付金 2,451(2,450)百万円】

##### (2) 酪農分野における温室効果ガス排出削減対策

酪農経営における環境問題に対処するため、ふん尿の還元等に必要な飼料作付面積の確保を前提として酪農家が行う環境負荷軽減の取組を支援します。

【持続的生産強化対策事業のうち環境負荷軽減型酪農経営支援(エコ酪)

20,079(一)百万円の内数】

##### (3) 食品産業における温室効果ガス排出削減対策

食品産業の体質強化と地域活性化に向けて、商慣習の見直し等の食品ロス削減国民運動を展開するとともに、優良者表彰等により食品関連事業者の地球温暖化・省エネルギー対策を促進します。

【持続可能な循環資源活用総合対策事業 99(167)百万円の内数】

#### (4) 気候変動に対応する農業技術シンポジウム

農業生産と温室効果ガス排出削減を両立させる様々な技術に対して国民への理解を促進するため、平成31年5月に我が国（京都）で開催されるI P C C（気候変動に関する政府間パネル）総会に合わせ、国際シンポジウムを実施します。

【気候変動に対応する農業技術シンポジウム事業 16（一）百万円】

### 2. 吸収源対策

#### (1) 森林吸収源対策の着実な推進

二酸化炭素の森林吸収量2.7%以上（平成17年度比）の確保に向けて、間伐や路網整備、主伐後の再造林等を推進します。

【森林整備事業（公共） 122, 107（120, 313）百万円】

#### (2) 農業分野における温室効果ガス吸収源対策の推進

##### ①環境保全型農業直接支払交付金【再掲】

農業者の組織する団体等が実施する化学肥料・化学合成農薬を原則5割以上低減する取組と合わせて行う地球温暖化防止等に効果の高い営農活動を支援します。

【環境保全型農業直接支払交付金 2, 451（2, 450）百万円】

##### ②農地・草地土壌における炭素貯留量を算出するための基礎調査

農地・草地における温室効果ガス吸収・排出量の国連への報告に必要なデータを収集するため、農地土壌中の炭素貯留量等の調査及び温室効果ガス排出削減に資する農地管理技術の検証を行います。

【農地土壌炭素貯留等基礎調査事業 48（47）百万円】

### 3. 再生可能エネルギー対策

#### (1) 再生可能エネルギー導入等の推進

太陽光発電をはじめとした再生可能エネルギー事業によるメリットを地域の農林漁業の発展に活用する取組や地域のバイオマスを活用した産業化等に必要な施設整備等を支援します。

【再生可能エネルギー導入等の推進 1, 533（1, 845）百万円の内数】

#### (2) 木質バイオマスの利用拡大

集落を中心とした「地域内エコシステム」（地域の関係者の連携の下、熱利用又は熱電併給により、森林資源を地域内で持続的に活用する仕組み）の構築に向けたモデル的な取組等を支援します。

【木材需要の創出・輸出力強化対策 682（559）百万円の内数】

## II. 気候変動適応策

### 1. 農林水産分野における地域気候変動適応の推進

地方公共団体による地域気候変動適応計画策定を強力にサポートするため、将来の影響評価や適応策に関するウェブ検索ツールの作成、気候データ整備や影響予測モデルを用いた影響評価、農林漁業関係者とのコミュニケーション等を支援します。

【農林水産分野における地域気候変動適応推進事業 20（一）百万円】

### 2. 気候変動に対応する産地形成に向けた取組支援

「強み」のある産地形成に向け、生産者・実需者等が一体となって気候変動に対応する品種・技術を活用する取組を支援します。

【生産体制・技術確立支援事業 92（163）百万円の内数】

### 3. 気候変動の影響による病害虫の被害軽減対策

気候変動による病害虫の発生状況の変化に対応した発生予察手法の確立及び各地域の栽培体系等を考慮した要防除水準の策定により、病害虫の被害軽減マニュアルの作成を支援します。

【消費・安全対策交付金 2,017（2,038）百万円の内数】

### 4. 環境変化に適応したノリ養殖技術の開発

研究等から得られたノリの高水温適応素材を用いた養殖試験を実施し、高水温適応品種の実用化に向けた性能評価を行う等、環境変化に適応したノリの養殖技術を開発します。

【養殖業成長産業化推進事業 402（274）百万円の内数】

## III. 地球温暖化対策に関する研究開発

農林水産業の競争力強化に向けて、現場では解決できない技術的問題などのニーズを踏まえ、地球温暖化に対応した農林水産分野における適応技術や緩和技術など、目標を明確にした技術開発を推進します。

【戦略的プロジェクト研究推進事業 3,062（3,395）百万円の内数】

## IV. 地球温暖化対策に関する国際協力（国際機関への資金拠出等）

### 1. 農地土壌による炭素貯留の促進・温室効果ガス排出削減技術について、途上国の能力向上及び普及啓発を実施します。

【気候変動対策のための炭素貯留等推進事業 14（一）百万円】

### 2. 途上国農家が実施可能で、農業生産環境の変化に適応した持続可能な農業栽培技術の開発を支援します。

【農業生産環境の変化に適応した持続可能な農業栽培技術の開発 51（52）百万円】

3. パリ協定で掲げられた排出と吸収を均衡させる目標の実現に向けて、REDD+（途上国の森林減少及び劣化に由来する排出の削減等）を推進するとともに、途上国における植林を大幅に増加させるための土地利用計画の策定等の取組を支援します。

【国際林業協力事業 116（115）百万円】

【地球温暖化の緩和に向けた持続可能な森林経営推進事業 98（100）百万円】

4. バイオマス種別毎の原料調達の実施可能性調査を行うことにより、アジア地域におけるバイオエネルギーの安定的な供給及び利用促進に貢献します。

【持続可能なバイオエネルギー生産のためのバイオマス戦略事業 17（19）百万円】

[お問い合わせ先：大臣官房政策課環境政策室（03-3502-8056（直））]

# 令和元年度 農林水産省における地球温暖化対策関係予算概算決定の概要

地球温暖化対策の推進のため、農林水産業・食品産業における温室効果ガス排出削減対策や森林等吸収源対策の着実な推進に加え、農山漁村における再生可能エネルギーの導入等を促進します。

## I. 地球温暖化防止策

### 1. 農業・食品産業における排出削減対策

#### (1) 農業分野における温室効果ガス排出削減対策

農業者の組織する団体等が実施する化学肥料・化学合成農薬を原則5割以上低減する取組と合わせて行う地球温暖化防止等に効果の高い営農活動を支援します。

[環境保全型農業直接支払交付金](#) 2,451(2,450)百万円



カバークローブ

#### (2) 酪農分野における温室効果ガス排出削減対策

ふん尿の還元等に必要な飼料作付面積の確保を前提として酪農家が行う環境負荷軽減の取組を支援します。

[持続的生産強化対策事業のうち環境負荷軽減型酪農経営支援\(エコ酪\)](#) 20,079(一)百万円の内数

#### (3) 食品産業における温室効果ガス排出削減対策

食品産業における食品ロス削減に向けた取組や、食品関連事業者の地球温暖化・省エネルギー対策を促進します。

[持続可能な循環資源活用総合対策事業](#) 99(167)百万円の内数

#### (4) 気候変動に対応する農業技術シンポジウム

農業生産と温室効果ガス排出削減を両立させる様々な技術に対して国民への理解を促進するため、国際シンポジウムを実施します。

[気候変動に対応する農業技術シンポジウム事業](#) 16(一)百万円

### 2. 吸収源対策

#### (1) 森林吸収源対策の着実な推進

二酸化炭素の森林吸収量2.7%以上(平成17年度比)の確保に向けて、間伐や路網整備、主伐後の再造林等を推進します。

[森林整備事業\(公共\)](#) 122,107(120,313)百万円



間伐などの森林整備の推進

#### (2) 農業分野における温室効果ガス吸収源対策の推進

農業者の組織する団体等が実施する化学肥料・化学合成農薬を原則5割以上低減する取組と合わせて行う地球温暖化防止等に効果の高い営農活動を支援します。

[環境保全型農業直接支払交付金](#) 2,451(2,450)百万円

### 3. 再生可能エネルギー対策

再生可能エネルギー導入等の推進

太陽光発電をはじめとした再生可能エネルギー事業によるメリットを地域の農林漁業の発展に活用する取組や地域のバイオマスを活用した産業化等に必要な施設整備等を支援します。

[再生可能エネルギー導入等の推進](#) 1,533(1,845)百万円の内数



営農型太陽光発電

## II. 気候変動適応策

### 1. 農林水産分野における地域気候変動適応の推進

地方公共団体による地域気候変動適応計画の策定に向け、適応策等に関するウェブ検索ツールを作成し、影響評価やコミュニケーション等を支援します。

[農林水産分野における地域気候変動適応推進事業](#) 20(一)百万円

### 2. 気候変動に対応する産地形成に向けた取組支援

「強み」のある産地形成に向け、生産者・実需者等が一体となって気候変動に対応する品種・技術を活用する取組を支援します。

[生産体制・技術確立支援事業](#) 92(163)百万円の内数

## III. 地球温暖化対策に関する研究開発

農林水産業の競争力強化に向けて、現場では解決できない技術的問題などのニーズを踏まえ、地球温暖化に対応した農林水産分野における適応技術や緩和技術など、目標を明確にした技術開発を推進します。

[戦略的プロジェクト研究推進事業](#) 3,062(3,395)百万円の内数

## IV. 地球温暖化対策に関する国際協力

途上国農家が実施可能で、農業生産環境の変化に適応した持続可能な農業栽培技術の開発を支援します。

[農業生産環境の変化に適応した持続可能な農業栽培技術の開発](#) 51(52)百万円

パリ協定で掲げられた排出と吸収を均衡させる目標の実現に向けて、REDD+(途上国の森林減少及び劣化に由来する排出の削減等)を推進するとともに、途上国における植林を大幅に増加させるための土地利用計画の策定等の取組を支援します。

[国際林業協力事業](#) 116(115)百万円 [地球温暖化の緩和に向けた持続可能な森林経営推進事業](#) 98(100)百万円